

科目名	医療概論							年度	2025
英語科目名	Overview of Medicine							学期	前期
学科・学年	医療事務科 1 年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	照井裕子	教員の実務経験		有	実務経験の職種		作業療法士		
【科目の目的】									
現在の医療は「チーム医療」により成り立っている。チーム医療とは、多職種がそれぞれの専門性を発揮しつつ、連携・協働しながら患者の治療やケアにあたることをいう。医療事務員も、事務的な立場から患者や医療を支えるという意味でチーム医療の一員といえる。一方で、日本の医療制度は時代に則して刻々と変化しており、医療事務員として業務を遂行するため、そしてチーム医療実践のためには医療制度の理解が欠かせない。本科目では、医療関連法規について学習することで日本の医療制度の概要を把握することを目的とする。									
【科目の概要】									
本科目では、医療に関する様々なテーマを取り上げ、それぞれどのような法律が関わっているのか、そしてどのように運用されているのかについて学習する。その中で特に重要な用語については、チーム医療に必要な共通言語として習得できるよう詳しく解説する。また医療機関のホームページに掲載されている病院概要欄の読み取り方についても解説する。 授業は講義形式で行う。									
【到達目標】									
A. 他人が分かりやすく、かつ見やすいノートを作成することができる B. 興味をもったテーマについて調べ、自らの考えを文章で表現できる									
【授業の注意点】									
授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A・B (提出期限)		期限内に提出できる			期限内に提出できない				
到達目標 A (ノートの内容)	内容も十分にあり、ノート作りに期待以上の工夫がみられ、非常に分かりやすい	板書以外にメモを書き留めたり、ノート作りにも工夫がみられる	最低限の内容は記されており、一定の分かりやすさ・見やすさがある	内容が不十分であり、分かりやすさ・見やすさに欠ける	ノート作りの指示規定を満たしていない				
到達目標 B (書式)		書式の規定を満たしている		一部の点で書式の規定を満たしていない	多くの点で書式の規定を満たしていない				
到達目標 B (記述内容)	多角的な視点をもって説得力のある文章表現ができる	論理立てて文章表現することができる	課題に沿ったテーマ選択ができ、考えを文章で表現できるが、論理に曖昧さがある	課題に沿ってテーマ選択ができるが、文章表現では考えが伝わらない	適切なテーマ選択ができず、内容もずれている				
【教科書】									
メディカルドクターズブクラーク講座（医師事務作業補助課程）テキスト1 医療保険制度・医療関連法規（ニチイ学館）									
【参考資料】									
毎回プリントを配布する									
【成績の評価方法・評価基準】									
ノート提出（50％）、課題レポート（50％）									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		医療概論			年度	2025
英語表記		Overview of Medicine			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	公衆衛生	公衆衛生の概念を学ぶ	1 健康の定義	WHOによる健康の定義について理解できる	3	
			2 予防とスクリーニング検査	一次～三次予防、スクリーニング検査の意義について理解できる		
			3 保健統計	各種保健統計の内容について理解できる		
5	日本の医療の現状	日本の医療の現状を知る	1 さまざまな医療従事者	医療に関わる様々な職種を列挙することができる	3	
			2 チーム医療	チーム医療とは何かを理解できる		
			3 インフォームドコンセント	インフォームドコンセントの重要性について理解できる		
3	身分法	身分法とは何かを学ぶ	1 医師法	医師法で規定される様々な義務について知ることができる	3	
			2 保助看法	職種の業務範囲について知ることができる		
4	医薬品医療機器等法	医薬品や医療機器に関する規定を学ぶ	1 法律の概要	法律の概要について理解できる	3	
			2 新薬承認の流れ	新薬承認の流れが分かる		
5	終末期医療	緩和ケアの実際について学ぶ	1 緩和ケアとは	緩和ケアは治療が開始されたときから始まることが分かる	3	
			2 4つの苦痛とは	4つの苦痛の中身について知る		
			3 リビングウィルとDNR	尊厳死に関わる重要な事柄について理解できる		
6	臓器移植	臓器移植に関する規定を学ぶ	1 移植可能な臓器	移植可能な臓器について列挙できる	3	
			2 臓器提供の意思表示	臓器提供の意思表示方法について理解できる		
			3 臓器移植コーディネーター	臓器移植の流れについて理解できる		
7	医療安全対策	医療安全対策の重要性について学ぶ	1 医療事故と医療過誤	それぞれの定義の違いについて理解できる	3	
			2 ハインリッヒの法則	法則の重要性について理解できる		
			3 医療安全体制	医療安全体制の概要について理解できる		
8	医療の質	医療の質とは何かについて学ぶ	1 医療の質とは	医療の質を患者満足と関連させて理解できる	3	
			2 クリニカルパス	医療の質を高める方法について理解できる		
			3 患者満足度調査			
9	感染症対策	感染症、感染症対策の概要について学ぶ	1 感染症の三大因子	感染症にまつわる重要事項について理解できる	3	
			2 院内感染	院内感染にはどのような問題があるかについて理解できる		
			3 標準予防策	標準予防策の中で特に手洗いが重要であることが分かる		
10	感染症法	感染症に関する法規について学ぶ	1 感染症の分類	法律における感染症の定義について理解できる	3	
			2 感染症法の概要	感染症法の概要をテキストで確認できる		
11	医療法と医療提供体制①	医療法の概要について学ぶ	1 医療法改正の変遷	医療法の歴史について概観できる	3	
			2 医療圏とは	2次3次の医療圏の範囲について理解できる		
			3 医療機関の定義	医療法で定義される医療機関の種類について分かる		
12	医療法と医療提供体制②	医療法の概要について学ぶ	1 医療計画	医療計画とは何かを理解できる	3	
			2 5疾病5事業	5疾病5事業の中身を列挙できる		
			3 基準病床数	基準病床数の規定について理解できる		
13	がん対策	がん対策基本法について学ぶ	1 がん検診の種類	がんの罹患や死亡、検診の種類と重要性について理解できる	3	
			2 全国がん登録	がん対策の取り組みについて理解できる		
			3 がん診療連携拠点病院			
14	救急医療・災害医療	救急医療・災害医療について学ぶ	1 救急医療体制	救急医療体制（1～3次）について理解できる	3	
			2 トリアージ	災害医療における取り組みについて理解できる		
			3 DMAT			
15	病院概要の見方	病院概要にはどのようなことが掲載されているかを学ぶ	1 前回までの振り返り	スライドやノートから授業内容の振り返りができる	3	
			2 施設基準	施設基準をはじめとした病院概要の記載事項が分かる		
			3 病院実習に向けて	病院研究の方法が分かる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等